

C-EMS実施計画書兼ふりかえり表

作成年月日： 令和8年5月25日

部局等名	福祉部	課かい名	地域福祉課	推進責任者氏名	佐野 敦樹
------	-----	------	-------	---------	-------

(1)目標及び進捗状況

全庁目標	エネルギー使用量を対前年度比で1%以上削減
------	-----------------------

【対象：全課かい】

① 全庁目標達成に向けた「エコオフィス行動ルール」(実行計画P10～11)の取組目標

No.	取組目標		実績／今後の課題など
1	重点取組項目	A. エネルギー使用量の削減	外出時は可能な限り共有自転車を活用した結果、令和6年度よりガソリン使用料を73%削減することができ、職員が高い意識をもって取り組むことができた。
	具体的内容	様々なエネルギーコスト上昇の中、共有自転車の積極的な活用等を通じて公用車使用機会の削減を図るなど職員一人一人が高い意識を持って行動する。	
2	取組項目	C. 廃棄物の削減	適正なごみの分別を実施し、事務用品については、整理整頓を改めて実施したうえで在庫管理を徹底し、購入物品については必要最低限とした。庁内外への通知は空き封筒を再利用し、廃棄物の削減を図ることができた。
	具体的内容	ごみの分別を徹底するとともに、事務用品の適切な在庫管理と共有化、空き封筒の再利用等を促進する。	
3	取組項目	B. 資源の有効利用	ロゴチャットを活用し、電子での情報共有を積極的に行った。庁内打ち合わせではメモ書きに代え、PCを持参し、紙の使用抑制を図るとともに、報告書は電子データで共有を行った。
	具体的内容	積極的な資料の電子化や共有を図り、紙資料は必要最低限とする。裏紙印刷を行い、紙資源の使用抑制を図る。	

【対象：グループ2(所管施設のある課かい)】 ※算定範囲は所管施設全て(グループ4(市立小中学校)、グループ5(指定管理施設)を含む)

② 全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標

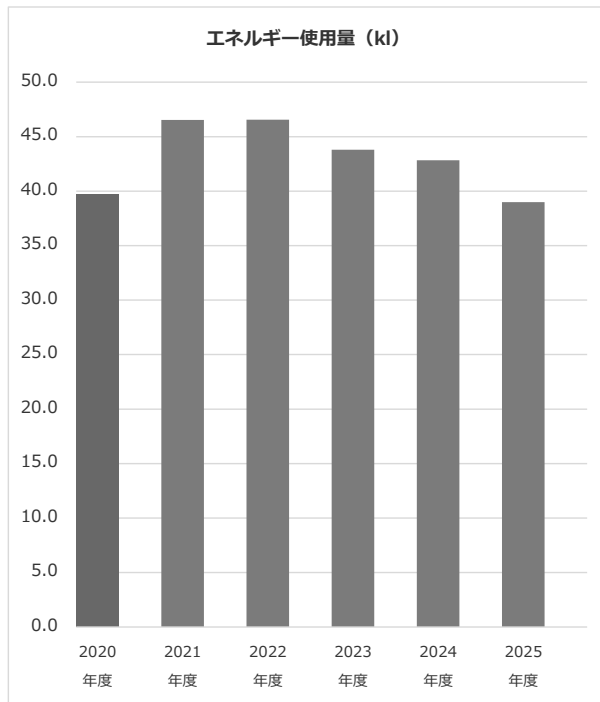
実績	前年度比	-9.0%	達成状況	■ 達成
達成/未達成の理由	エネルギー使用量では昨年度比較で減少し、契約者に対する省エネ協力が徹底できた。			

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
エネルギー使用量(GJ)	1537.0	1804.0	1804.7	1697.4	1660.3	1511.0
エネルギー使用量(kl)	39.7	46.5	46.6	43.8	42.8	39.0
対前年度比(%)	—	17.4%	0.0%	-5.9%	-2.2%	-9.0%

…自動計算

設備機器の保守・管理、運用改善の取組(実行計画P8)

No.	対象施設	計画／実施状況	
1	平和の礎	計画	適宜照明器具の設置状況を確認する。
		実績	適宜照明器具の設置状況を確認した。
2	農協ビル	計画	契約者に対し、省エネ協力依頼をする。
		実績	契約者に対し、省エネ協力依頼をした。
3	0	計画	0
		実績	



※各施設のエネルギーデータは、LAPSSから抽出して添付

(2) 職場研修の実施状況

研修名	実施状況	内容
取組目標設定研修	■ 実施	毎月実施している課内会議の6月26日（木）開催時に、今年度の実施計画書を課員へ説明し、各取り組み目標の共有を図る予定。
法令遵守確認研修	■ 該当なし	0
新任・異動者研修	(選択してください)	
	(選択してください)	

(3) 指定管理者・委託業者への協力要請

実施状況		
<input type="checkbox"/> 関係する指定管理者・委託業者はない <input checked="" type="checkbox"/> 要望伝達・協力要請が実施されている <input type="checkbox"/> 要望伝達・協力要請が実施されていない		
実施できていない項目	理由	対処状況、予定

(4) 公共工事における環境配慮について(500万円以上の公共工事の場合に記入)

実施状況		
<input type="checkbox"/> マニュアルに基づくチェックシートを作成し、環境に配慮した公共工事の設計又は施工を行った <input type="checkbox"/> マニュアルに基づくチェックシートを作成していない		
作成していない公共工事の名称	理由	対処状況、予定

【 推進責任者による評価 】

記入日 令和8年5月25日

目標の達成状況、活動の実施状況、実績に関する評価	今後の対応
電気自転車可能な限り利用をすることで、公用車の使用削減を図ることができました。また、ロゴチャットを積極的に活用することで、資料の共有が電子化されたとともに、庁内打ち合わせではPCを持参することにより、紙の使用抑制を図りました。	物価高騰の影響が著しいため、紙の使用量削減をはじめ、購入物品の購入が抑えられるよう、引き続き、職員一人ひとりが意識を高く持って取り込むよう意識啓発をしていきます。 ガソリンの使用料削減のため、公用車の利用抑制及び共用自転車の活用により引き続き、取り組む必要があります。

C-EMS実施計画書兼ふりかえり表

作成年月日： 令和8年5月15日

部局等名	福祉部	課かい名	保険年金課	推進責任者 氏名	福井 聡
------	-----	------	-------	-------------	------

(1) 目標及び進捗状況

全庁目標	エネルギー使用量を対前年度比で1%以上削減
------	-----------------------

【対象：全課かい】

① 全庁目標達成に向けた「エコオフィス行動ルール」(実行計画P10~11)の取組目標

No.	取組目標		実績／今後の課題など
1	重点取組項目	A. エネルギー使用量の削減	クールビズ及びウォームビズに対応した服装の推進は図れた。 ノー残業デーの実行、時間外勤務時間の削減によりPC待機電力の削減に繋がった。わずかな離席時なども含め、職員一人一人が高い意識を持って実践した。各担当の最終退出者に対し、プリンタ等の電気機器の電源確認の定着を図った。
	具体的内容	クールビズ及びウォームビズに対応した服装の推進、ノー残業デーの実行、時間外勤務時間の削減により空調、照明、PC等の使用を縮減する。	
2	取組項目	B. 資源の有効利用	紙での報告書の作成やメモ書きに代え、電子データやロゴチャットの活用により、電子での情報共有を積極的に行った。また、これまで郵送で行っていた事務をSMSで実施したことにより紙の削減につながった。
	具体的内容	会議資料及び事務手続きの簡略化により、連絡事項におけるロゴチャットの活用、e-kanagawa電子申請及びRPAの導入等による電子化等DXの推進によりペーパーレス化を図る。	
3	取組項目	C. 廃棄物の削減	ごみを集積する際に、分別が誤って入っていたものは取り除き、適切な場所に廃棄した。使用済みのトナーカートリッジ等は適切に業者への回収依頼を行った。事務用品については、在庫管理の徹底や、再利用を継続するとともに、購入物品については必要最低限とした。
	具体的内容	マイボトルやマイカトラリーの使用、クリアファイル等の事務用品の繰り返し使用により廃棄物を縮減する。また計画的な物品購入及び適切な在庫管理を行うとともにトナーカートリッジやFAX等は廃棄せず、業者への回収依頼を行うことによりリサイクルを推進する。	

【対象：グループ2(所管施設のある課かい)】 ※算定範囲は所管施設全て(グループ4(市立小中学校)、グループ5(指定管理施設)を含む)

② 全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標

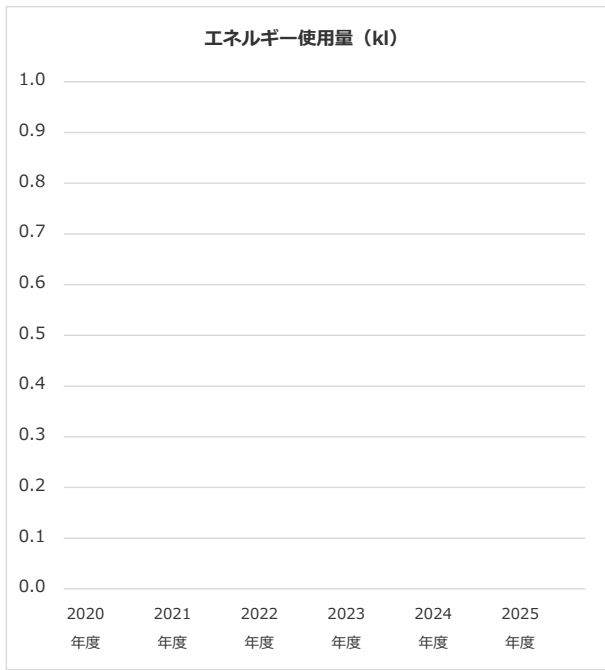
実績	前年度比	%	達成状況	(選択してください)
達成/未達成の理由				

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
エネルギー使用量(GJ)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
エネルギー使用量(kl)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
対前年度比(%)	—	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

…自動計算

設備機器の保守・管理、運用改善の取組(実行計画P8)

No.	対象施設	計画／実施状況	
1	0	計画	0
		実績	
2	0	計画	0
		実績	
3	0	計画	0
		実績	



※各施設のエネルギーデータは、LAPSSから抽出して添付

(2) 職場研修の実施状況

研修名	実施状況	内容
取組目標設定研修	■ 実施	令和7年6月13日(金)にG-EMSの概要と当年度の「重点確認項目」について確認するとともに、課内における取組目標及び具体的な取組を検討し設定した。研修内容についてロゴチャットを活用し、取組目標および具体的な取組内容について転入者を含む全職員へ周知し共有した。(対象者41名中41名参加。会計年度任用職員には別途決定事項の周知を実施)
法令遵守確認研修	(選択してください)	
新任・異動者研修	(選択してください)	
	(選択してください)	

(3) 指定管理者・委託業者への協力要請

実施状況		
<input type="checkbox"/> 関係する指定管理者・委託業者はない <input type="checkbox"/> 要望伝達・協力要請が実施されている <input type="checkbox"/> 要望伝達・協力要請が実施されていない		
実施できていない項目	理由	対処状況、予定

(4) 公共工事における環境配慮について(500万円以上の公共工事の場合に記入)

実施状況		
<input type="checkbox"/> マニュアルに基づくチェックシートを作成し、環境に配慮した公共工事の設計又は施工を行った <input type="checkbox"/> マニュアルに基づくチェックシートを作成していない		
作成していない公共工事の名称	理由	対処状況、予定

【 推進責任者による評価 】

記入日 令和8年5月15日

目標の達成状況、活動の実施状況、実績に関する評価	今後の対応
<p>今年度についても、重点取組項目である「エネルギー使用量の削減」を中心にクールビズ及びウォームビズに対応した服装を推進しました。</p> <p>また、「資源の有効利用」として電子データやロゴチャットの活用により、会議結果報告等の電子での情報共有をより一層進めるとともに、これまで郵送で行っていた事務をSMSで実施したことにより紙の削減につながった。、「廃棄物の削減」についてはごみの分別の徹底と、使用済みのトナーカートリッジ等の適切な回収依頼を行いました。</p>	<p>取組目標に対し一定の効果は出ておりますが、引き続き「資源の有効利用」、「エネルギー使用量の削減」、「廃棄物の削減」について、課内でも目標を共有し、職員一人一人が自分事と捉えて取り組めることを目指します。</p>

C-EMS実施計画書兼ふりかえり表

作成年月日: 令和 8年 5月 28日

部局等名	福祉部	課かい名	生活支援課	推進責任者 氏名	恰 充
------	-----	------	-------	-------------	-----

(1)目標及び進捗状況

全庁目標	エネルギー使用量を対前年度比で1%以上削減
------	-----------------------

【対象:全課かい】

① 全庁目標達成に向けた「エコオフィス行動ルール」(実行計画P10~11)の取組目標

No.	取組目標		実績/今後の課題など
1	重点取組項目	A. エネルギー使用量の削減	訪問及び調査時の徒歩・自転車・公共交通機関の利用を可能な限り徹底した結果、ガソリン使用量はR6年度より224ℓ減少した。
	具体的内容	訪問及び調査時の徒歩及び自転車・公共交通機関利用を推進します。	
2	取組項目	B. 資源の有効利用	必要部数の事前確認及び印刷前のプレビュー確認を徹底し、余剰印刷・ミスプリを防止した。また、必要に応じて資料をLogoチャットで共有するなど電子データを活用した。
	具体的内容	印刷物は必要部数を精査し、印刷は必要最低限にとどめます。また、印刷前に必ず印刷プレビューで確認し、ミスプリを防止します。	
3	取組項目	A. エネルギー使用量の削減	ノー残業デーの徹底および計画的な年休取得について毎月の課内会議等で繰り返し周知した。生活支援課職員の平均年休取得日数は約17日となり、月1回取得の目標を達成した。
	具体的内容	電力削減を目的としたノー残業デー実行の徹底と年次休暇の月1回の取得を推進します。	

【対象:グループ2(所管施設のある課かい)】 ※算定範囲は所管施設全て(グループ4(市立小中学校)、グループ5(指定管理施設)を含む)

② 全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標

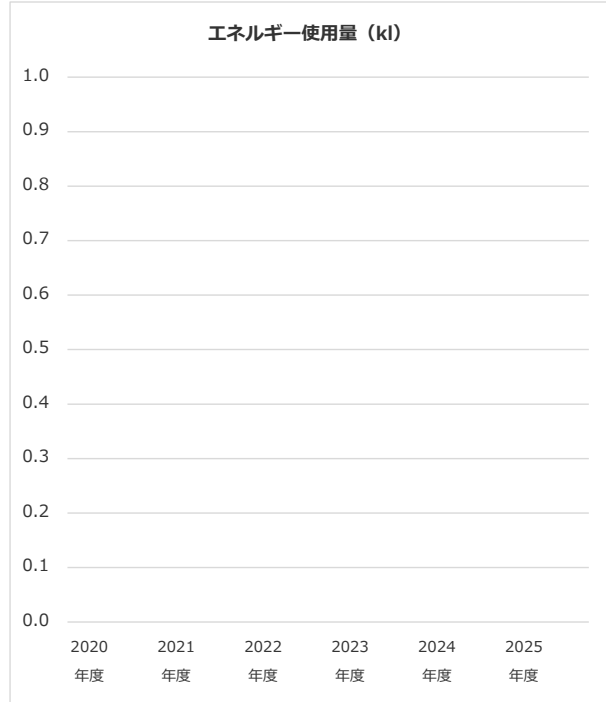
実績	前年度比	%	達成状況	(選択してください)
達成/未達成の理由				

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
エネルギー使用量(GJ)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
エネルギー使用量(kl)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
対前年度比(%)	—	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

…自動計算

設備機器の保守・管理、運用改善の取組(実行計画P8)

No.	対象施設	計画/実施状況	
1	0	計画	0
		実績	
2	0	計画	0
		実績	
3	0	計画	0
		実績	



※各施設のエネルギーデータは、LAPSSから抽出して添付

(2) 職場研修の実施状況

研修名	実施状況	内容
取組目標設定研修	■ 実施	6月9日に書面にて実施。C-EMSの概要と当年度の「重点確認項目」及び「取組項目」について確認するとともに、具体的な取組内容の共有を行った。
法令遵守確認研修	■ 該当なし	所管施設なしのため。
新任・異動者研修	■ 実施	10月9日に書面にて実施。課で掲げる目標や取り組みについて共有した。
	(選択してください)	

(3) 指定管理者・委託業者への協力要請

実施状況		
<input type="checkbox"/> 関係する指定管理者・委託業者はない <input checked="" type="checkbox"/> 要望伝達・協力要請が実施されている <input type="checkbox"/> 要望伝達・協力要請が実施されていない		
実施できていない項目	理由	対処状況、予定

(4) 公共工事における環境配慮について(500万円以上の公共工事の場合に記入)

実施状況		
<input type="checkbox"/> マニュアルに基づくチェックシートを作成し、環境に配慮した公共工事の設計又は施工を行った <input type="checkbox"/> マニュアルに基づくチェックシートを作成していない		
作成していない公共工事の名称	理由	対処状況、予定

【 推進責任者による評価 】

記入日 令和 8年 5月 28日

目標の達成状況、活動の実施状況、実績に関する評価	今後の対応
<p>移動手段の徹底した見直しによりガソリン2240削減を達成した実績は、環境負荷低減とコスト抑制の両面で高く評価できます。印刷ミス防止やLogoチャット活用によるペーパーレス化も、事務効率化と資源保護に大きく寄与しました。また、意識啓発を通じて年休取得目標を達成し、職員のワークライフバランスを向上させ、活気ある職場環境の構築に貢献できました。</p>	<p>今後は、定着した低炭素移動や電子データ活用を継続しつつ、デジタルツールの習熟度を高めることでさらなる業務効率化を図ります。休暇取得に関しては、業務の共有化やマニュアル整備を組織的に進めることで属人化を排除し、年間を通じてより柔軟に休みを取りやすい体制を構築します。環境配慮と働き方改革を推進し、職員の心身の健康維持と、質の高い住民サービスの持続的な提供を両立させていく方針です。</p>

C-EMS実施計画書兼ふりかえり表

作成年月日： 令和8年5月26日

部局等名	福祉部	課かい名	障がい福祉課	推進責任者氏名	鈴木 朗
------	-----	------	--------	---------	------

(1)目標及び進捗状況

全庁目標	エネルギー使用量を対前年度比で1%以上削減
------	-----------------------

【対象：全課かい】

① 全庁目標達成に向けた「エコオフィス行動ルール」(実行計画P10～11)の取組目標

No.	取組目標		実績／今後の課題など
1	重点取組項目	A. エネルギー使用量の削減	月2回(毎月第1金曜日及び給料日)のノー残業デーを徹底しました。手話講習会(夜間)や会議等が重なった場合は、できる限り直近の勤務日にノー残業デーを個別に設けました。
	具体的内容	ノー残業デーの実施を徹底します。	
2	取組項目	C. 廃棄物の削減	廃棄物の分別の徹底を図りました。廃棄物の削減のため、執務室内のごみ箱の削減、持ち込みごみの持ち帰りを推進しました。ゴム印やインク類の共有化を図りました。
	具体的内容	廃棄物の分別を徹底するとともに、事務用品の共有化・再利用を図ります。	
3	取組項目	B. 資源の有効利用	課内の情報共有についてLoGoチャットを活用し、できる限りペーパーレス化を図りました。印刷する必要があるものについては、裏紙を使用したり、資源の有効活用に努めました。
	具体的内容	LoGoチャットを活用するなどペーパーレス化を推進するとともに、印刷は必要最小限にとどめます。	

【対象：グループ2(所管施設のある課かい)】 ※算定範囲は所管施設全て(グループ4(市立小中学校)、グループ5(指定管理施設)を含む)

② 全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標

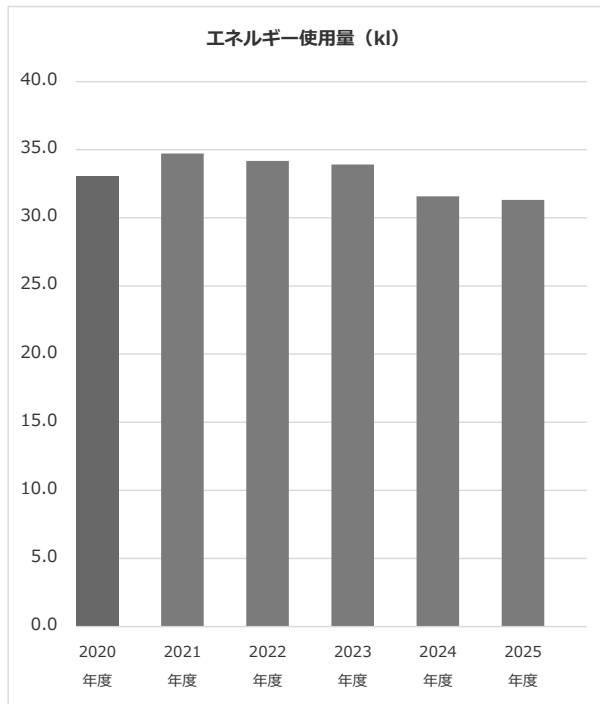
実績	前年度比	-0.8%	達成状況	■ 未達成
達成/未達成の理由	節電等に積極的に行ったが、夏の猛暑が続き空調の利用時期が延びていることが考えられる。			

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
エネルギー使用量(GJ)	1281.0	1346.0	1325.0	1315.0	1224.0	1214.0
エネルギー使用量(kl)	33.0	34.7	34.2	33.9	31.6	31.3
対前年度比(%)	—	5.1%	-1.6%	-0.8%	-6.9%	-0.8%

…自動計算

設備機器の保守・管理、運用改善の取組(実行計画P8)

No.	対象施設	計画／実施状況	
1	つつじ学園	計画	換気扇修繕工事
		実績	1階会議室及び選択室の換気扇修繕工事を実施
2	ふれあい活動ホーム赤羽根	計画	電気施設交換修繕
		実績	施設内の全てのダウンライトのLED化を実施
3	生きがい会館	計画	電気設備交換修繕
		実績	会議室内の照明のLED化を実施



※各施設のエネルギーデータは、LAPSSから抽出して添付

(2) 職場研修の実施状況

研修名	実施状況	内容
取組目標設定研修	■ 実施	7月8日の課内会議にて研修実施 C-EMSの概要と当年度の「重点確認項目」について確認するとともに、実施する意義や効果を説明 予定
法令遵守確認研修	■ 実施	指定管理者（法人本部）が各施設に対して実施
新任・異動者研修	■ 該当なし	
	(選択してください)	

(3) 指定管理者・委託業者への協力要請

実施状況		
<input type="checkbox"/> 関係する指定管理者・委託業者はない <input checked="" type="checkbox"/> 要望伝達・協力要請が実施されている <input type="checkbox"/> 要望伝達・協力要請が実施されていない		
実施できていない項目	理由	対処状況、予定

(4) 公共工事における環境配慮について(500万円以上の公共工事の場合に記入)

実施状況		
<input type="checkbox"/> マニュアルに基づくチェックシートを作成し、環境に配慮した公共工事の設計又は施工を行った <input type="checkbox"/> マニュアルに基づくチェックシートを作成していない		
作成していない公共工事の名称	理由	対処状況、予定

【 推進責任者による評価 】

記入日 令和8年5月26日

目標の達成状況、活動の実施状況、実績に関する評価	今後の対応
目標は概ね達成していると考えますが、記録的猛暑の影響により省エネの削減目標は達成することができませんでした。なお、ノー残業デーの徹底については、7年度は2日増やし月4日(毎週1回)省エネとワークライフバランスに努めました。	人事異動により職員の入替が多い状況ではありますが、引き続きノー残業デーの徹底や時間外削減を図りながらエネルギー使用量の削減に努めます。 ごみを減らす取組についても、課内会議等での研修等を通して、職員一人ひとりの環境に対する意識を醸成してまいります。

C-EMS実施計画書兼ふりかえり表

作成年月日： 令和8年5月20日

部局等名	福祉部	課かい名	高齢福祉課	推進責任者氏名	松尾 由香
------	-----	------	-------	---------	-------

(1)目標及び進捗状況

全庁目標	エネルギー使用量を対前年度比で1%以上削減
------	-----------------------

【対象：全課かい】

① 全庁目標達成に向けた「エコオフィス行動ルール」(実行計画P10~11)の取組目標

No.	取組目標	実績/今後の課題など
1	重点取組項目 A. エネルギー使用量の削減	公用車運転時には、車間距離にゆとりを持ち、発車時は緩やかにアクセルを踏み、減速時は早めにアクセルを離すといったエコドライブを実施し、エネルギー使用量の削減に努めた。また、車のエアコンは適切に利用した。
	具体的内容 公用車を運転する際は、車間距離にゆとりをもって、加速・減速の少ない運転をし、車のエアコンは適切に使用します。	
2	取組項目 B. 資源の有効利用	LoGoチャットによる回覧等、電子データで共有できるものはペーパーレス化に取り組んだ。また、印刷後に不要となった紙は意識してリサイクルを行った。
	具体的内容 回覧文書等は積極的にPDFでの共有を行うことでペーパーレス化を図り、資源の有効活用を行います。	
3	取組項目 C. 廃棄物の削減	マイボトルを使用して無料給水スポットを活用し、廃棄物の減量に努めた。ごみの分別も実施した。
	具体的内容 マイボトルやマイコトラリーを使用し、廃棄物の減量に努めます。また、ごみを捨てる際は分別を心掛けます。	

【対象：グループ2(所管施設のある課かい)】 ※算定範囲は所管施設全て(グループ4(市立小中学校)、グループ5(指定管理施設)を含む)

② 全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標

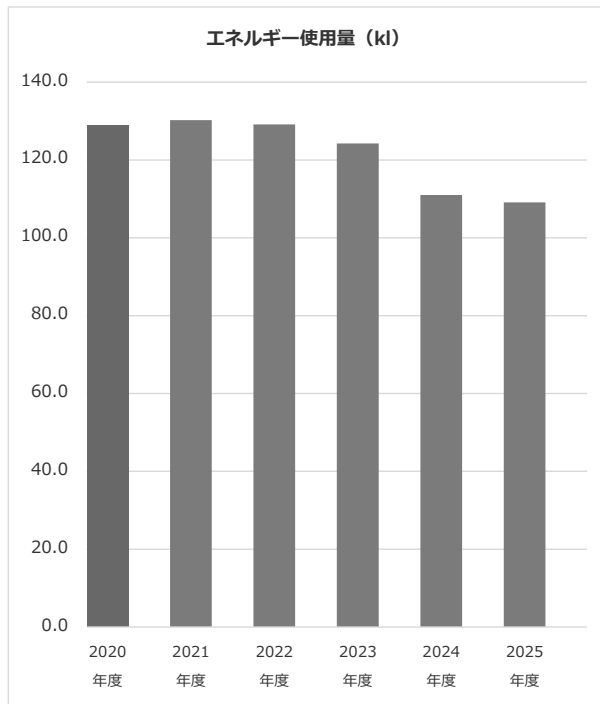
実績	前年度比	-1.7%	達成状況	■ 達成
達成/未達成の理由	指定管理施設職員がエネルギー使用量削減を意識して従事し、計画どおりに利用者への協力の依頼、空調フィルターの清掃、研修等を実施した。総じて、施設の節電努力により、前年度より使用量を減少することができたため。			

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
エネルギー使用量(GJ)	4992.5	5047.7	5004.7	4815.0	4303.0	4229.0
エネルギー使用量(kl)	128.8	130.2	129.1	124.2	111.0	109.1
対前年度比(%)	—	1.1%	-0.9%	-3.8%	-10.6%	-1.7%

…自動計算

設備機器の保守・管理、運用改善の取組(実行計画P8)

No.	対象施設	計画/実施状況
1	老人憩の家	計画 4施設全てにおいて、湿度、温度のバランスをとり、施設利用者へ協力を依頼する。
		実績 湿度、温度の管理を適切に行い、施設利用者へ協力を依頼した。
2	ケアセンター	計画 エアコンフィルターの清掃(月一)により、消費エネルギーの抑制を図る。
		実績 エアコンフィルターの清掃(月一)を行った。
3	0	計画 0
		実績



※各施設のエネルギーデータは、LAPSSから抽出して添付

(2) 職場研修の実施状況

研修名	実施状況	内容
取組目標設定研修	■ 実施	所属職員を対象に課で設定した取組目標の確認及び取組内容の共有を行った。
法令遵守確認研修	■ 実施	産業廃棄物の適切な処理について、担当内と指定管理者へ周知を行った。
新任・異動者研修	(選択してください)	
	(選択してください)	

(3) 指定管理者・委託業者への協力要請

実施状況		
<input type="checkbox"/> 関係する指定管理者・委託業者はない <input checked="" type="checkbox"/> 要望伝達・協力要請が実施されている <input type="checkbox"/> 要望伝達・協力要請が実施されていない		
実施できていない項目	理由	対処状況、予定

(4) 公共工事における環境配慮について(500万円以上の公共工事の場合に記入)

実施状況		
<input type="checkbox"/> マニュアルに基づくチェックシートを作成し、環境に配慮した公共工事の設計又は施工を行った <input type="checkbox"/> マニュアルに基づくチェックシートを作成していない		
作成していない公共工事の名称	理由	対処状況、予定

【 推進責任者による評価 】

記入日 令和8年5月20日

目標の達成状況、活動の実施状況、実績に関する評価	今後の対応
<p>取組目標に対しては、いずれも具体的内容について職員が意識を持って行動している姿が多く見られた。特に、電子データでの情報共有やマイボトル使用については習慣化されている。これらの要因として、クールビズ、LoGoチャット、無料給水スポットのような、各取組目標を達成するための環境や要因が整ってきたことにより、職員の行動に繋がりがやすくなり、意識が高まっていると感じる。</p> <p>また、所管施設においては湿度や温度の適正管理、利用者への協力依頼、空調フィルターの清掃等を行い、施設の節電努力により、前年度より使用量を減少することができた。</p>	<p>今後も研修等を通じてC-EMS推進の意識付けを職員に対して行い、職員同士で好事例の共有や周知・声掛けの強化を行うことで、課内全体で良好な取組の浸透を図っていく。</p> <p>所管施設については、引き続きC-EMSに関する取組についての周知や要請をしていくとともに、所管課としてエネルギー使用量の把握をして管理していく。</p>

C-EMS実施計画書兼ふりかえり表

作成年月日: 令和8年5月29日

部局等名	福祉部	課かい名	介護保険課	推進責任者 氏名	臼井 高之
------	-----	------	-------	-------------	-------

(1)目標及び進捗状況

全庁目標	エネルギー使用量を対前年度比で1%以上削減
------	-----------------------

【対象:全課かい】

① 全庁目標達成に向けた「エコオフィス行動ルール」(実行計画P10~11)の取組目標

No.	取組目標		実績/今後の課題など
1	重点取組項目	A. エネルギー使用量の削減	外出の際は、共用自転車、公共交通機関を優先的に使用しました。また公用車運転時はエコドライブに努めました。 次年度も引き続き、共用自転車、公共交通機関を優先的に使用するとともにエコドライブに努めます。
	具体的内容	外出の際は、共用自転車、公共交通機関を優先的に使用します。また公用車運転時はエコドライブに努めます。	
2	取組項目	B. 資源の有効利用	課内での照会・回答は可能な限りロゴチャットを活用し、紙での資料印刷を控えました。今後は、課内会議の資料等もロゴチャットを活用するなど、さらなる紙資料の削減に努めます。
	具体的内容	資料のペーパーレス化を推進します。共有が必要な資料はデータ化し、ロゴチャット等による共有に努めます。	
3	取組項目	C. 廃棄物の削減	使用済みの文書フォルダや封筒等の事務用品で状態がよいものは繰り返し使用しました。 次年度も引き続き事務用品の再活用に努めます。
	具体的内容	使用済みの文書フォルダや封筒等の事務用品で状態がよいものは繰り返し使用します。	

【対象:グループ2(所管施設のある課かい)】 ※算定範囲は所管施設全て(グループ4(市立小中学校)、グループ5(指定管理施設)を含む)

② 全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標

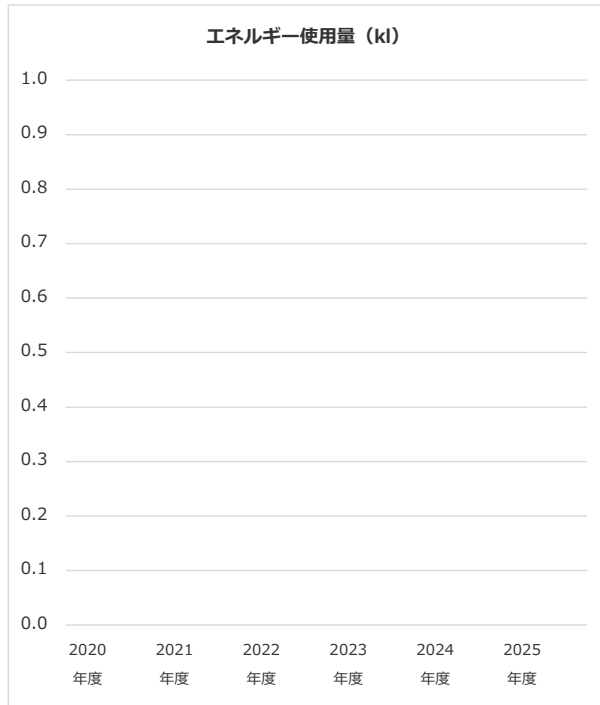
実績	前年度比	%	達成状況	(選択してください)
達成/未達成の理由				

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
エネルギー使用量(GJ)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
エネルギー使用量(kl)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
対前年度比(%)	—	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

…自動計算

設備機器の保守・管理、運用改善の取組(実行計画P8)

No.	対象施設	計画/実施状況	
1	0	計画	0
		実績	
2	0	計画	0
		実績	
3	0	計画	0
		実績	



※各施設のエネルギーデータは、LAPSSから抽出して添付

(2) 職場研修の実施状況

研修名	実施状況	内容
取組目標設定研修	■ 実施	6月6日書面にてエコドライブについての研修を実施した。6月26日課内会議においてG-EMSの概要及び今年度の重点取組項目（エネルギー使用量の削減）について説明する予定。
法令遵守確認研修	■ 該当なし	5月
新任・異動者研修	(選択してください)	
	(選択してください)	

(3) 指定管理者・委託業者への協力要請

実施状況		
<input type="checkbox"/> 関係する指定管理者・委託業者はない <input checked="" type="checkbox"/> 要望伝達・協力要請が実施されている <input type="checkbox"/> 要望伝達・協力要請が実施されていない		
実施できていない項目	理由	対処状況、予定

(4) 公共工事における環境配慮について(500万円以上の公共工事の場合に記入)

実施状況		
<input type="checkbox"/> マニュアルに基づくチェックシートを作成し、環境に配慮した公共工事の設計又は施工を行った <input type="checkbox"/> マニュアルに基づくチェックシートを作成していない		
作成していない公共工事の名称	理由	対処状況、予定

【 推進責任者による評価 】

記入日 令和 年 月 日

目標の達成状況、活動の実施状況、実績に関する評価	今後の対応
今年度も、エネルギー使用量の削減としては、課で所有している電気自転車の積極的な活用を行い、自動車を使用する際もエコドライブを実践しました。また、資源の有効利用としては、ロゴチャットを活動した紙資料の削減を、廃棄物の削減としては使用済みの事務用品の利活用を進めました。	取組目標に対し一定の効果は出ておりますが、引き続きエネルギー使用量の削減や資源の有効利用を進めてまいります。